

## 腹式子宮摘出術を受けられる患者様へ

担当医師:

受け持ち看護師:

病名	お名前 様							
月日	／	／	／	／	／～／	／	／～／	／
経過	入院日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2～3日目	手術後4日目	手術後5～6日目	手術後7日目退院日
達成目標	・手術の必要性を理解している ・手術の準備が整っている	→ ・体温・血圧・脈拍が安定している	・痛みのコントロールができる →	→ ・室内トイレに移動できる	・痛みのコントロールができる ・排ガスがある ・シャワーができる	→ ・排便がある	→	・退院後の生活について理解し、退院できる
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置	持参薬の確認をします	6時頃浣腸をします	持続点滴です	午前中に回診があります	回診があります	→	→	内診・抜糸またはカラヤテープを剥がします
	お臍の掃除をします	回診時に持続の点滴をします		点滴・血栓予防の注射があります(3日目まで)	→			
		術衣と血栓予防のストッキングを着用します	痛みや吐気があれば注射や坐薬を使用します	痛み止めの飲み薬が処方されます				
	眠れない場合は眠剤を内服できます		2時間後に医師の診察があります					
リハビリ			両足に血栓予防の機器をつけます	血栓予防の機器を外します。できるだけ動いて下さい。	シャワーができればストッキングが脱げます。			
検査				採血があります			採血があります(6日目)	
活動・安静度	制限はありません		ベッド上	室内トイレに降りれます	室内自由です	病棟内自由です	→ 	→
食事	( )時以降は食べないで下さい	絶食です。水分は( )時までです。		回診後、水分の許可がでます。(痛み止めの内服可)夕食から5分粥がでます	2日目昼から全粥、3日目朝から常食(普通の食事)に戻ります			
清潔	化粧やマニキュアは落ととして、爪を切ってください。	シャワーができます。診察までに済ませて下さい			シャワーができます	→	→	
排泄	トイレに行けます		尿管が入っています	昼頃に尿管を抜きます。尿管を抜いた日の24時まで尿量を測ります。		排便がなければ、浣腸や下剤があります		
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	病棟や入院生活について説明します		ご家族の方に手術結果の説明があります					診察後、退院についての説明があります
	入院診療計画書について説明します							テーピングの説明をします
	手術のオリエンテーションと必要物品の確認をします		痛みや吐き気など気になることがありましたら、看護師に連絡して下さい				退院後の生活について説明します(6日目)	退院時、再診日をお知らせします
	手術同意書・輸血同意書を出して下さい							10時退院になります

※病名・入院期間等は現時点で考えられるものであり、治療・検査等を進めるに従って変わることがあります。市立四日市病院6C病棟